

## SkyPDF 製品で捺印時に参照した捺印用印鑑データ ファイルの参照先が SkyPDF 製品の環境設定に反映されない現象

### ・ この文書の説明

この文書は、SkyPDF 製品で捺印時に参照した捺印用印鑑データ ファイルのパス情報が SkyPDF 製品の環境設定内に反映されない現象について説明されています。

### ・ 現象

パソコン決裁 6 がインストールされているコンピュータにて前回と異なる捺印用印鑑データ ファイル (STMPDAT.DSM) 参照先を SkyPDF 製品で捺印時に指定しても、SkyPDF 製品の環境設定に変更した参照先パス情報が反映されない。

### ・ 再現手順

#### 再現手順

以下は、SkyPDF Professional 2010 による再現手順となります。

1. SkyPDF Professional 2010 を起動し PDF ファイルを開きます。
2. SkyPDF Professional 2010 のメニュー[ツール]-[環境設定]を選択します。
3. [環境設定]画面の[捺印]タブを選択します。

[印鑑データ内に電子証明書を登録します]内にある「格納先の電子印鑑ファイル」のパス情報を確認します。

4. キャンセルボタンを選択し[環境設定]画面を閉じます。
5. ツールバーの[捺印]ボタンをクリックします。
6. [環境設定]画面内で確認した参照先と異なる捺印用印鑑データファイル(STMPDAT.DSM)を参照しログインを行います。
7. 任意の場所へクリックし捺印操作を行います。
8. SkyPDF Professional 2010 のメニュー[ツール]-[環境設定]を選択します。
9. [環境設定]画面の[捺印]タブを選択します。

捺印時に参照したパス情報が[印鑑データ内に電子証明書を登録します]内にある「格納先の電子印鑑ファイル」に反映されません。

### ・ 原因

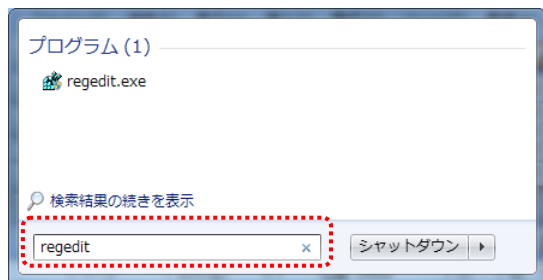
この現象は、パソコン決裁6と SkyPDF 製品を同じコンピュータで使用する際に動作する共通モジュールの不具合により、SkyPDF 製品で捺印操作を行った時に参照した捺印用印鑑データファイルのパス情報が記録されないことが原因となります。

## ・回避方法

以下の手順にて捺印用印鑑データファイルの参照先をリセットすることができます。

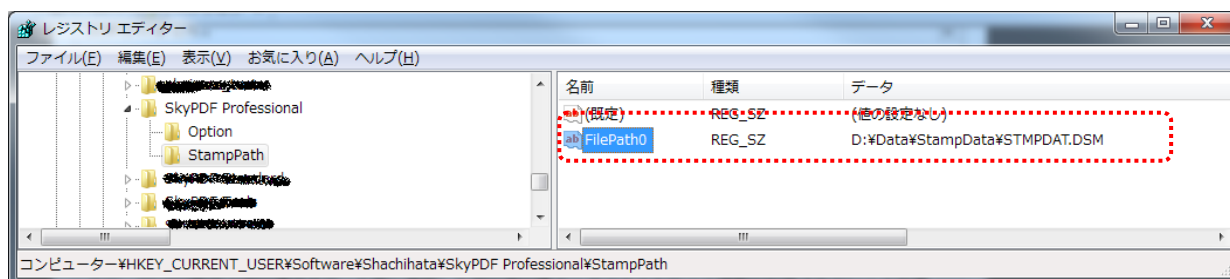
※以下は Microsoft Windows 7 による手順となります。

1. 不具合の発生している Windows ユーザーアカウントでコンピュータにログインします。
2. Windows タスクバーの[スタート]を選択し[プログラムとファイルの検索]に以下を入力します。  
regedit



3. 検索された「regedit.exe」を選択します。
4. [ユーザー アカウント制御]画面が表示されるため、[はい]ボタンを選択します。レジストリエディターが起動します。
5. 以下のレジストリサブキーを参照します。

HKEY\_CURRENT\_USER\Software\Shachihata\SkyPDF Professional\StampPath



6. 画面右側に表示される [FilePath0] を選択し、右クリック[削除]を選択します。
7. [値の削除の確認]画面が表示されるため、[はい]を選択し削除します。  
※他を削除しないよう十分ご注意ください。
8. レジストリ エディターの画面右上部の[×]を選択しレジストリ エディターを終了します。

## ・影響を受けるソフトウェア

他社製品